

学校の教育目標 「美しい心を持ち 自ら考え たくましく やりぬく子」

半布里

富加町立富加小学校 校長 小森 明彦

TEL 0574 - 54 - 3303 児童数 336 名

2019 年 5 月 28 日発行 学校だより No. 3

富加小「命を守る合言葉」

富加小

いのちをまもるあいことば

命を守る合言葉

と	まってかくにん こうさてん
み	ぎがわあるくよ ほうしゃは
か	ぶつてのります ヘルメット
し	んごうあっても 右・左・右
よ	こひろがりは あぶないよ
う	かれてはしるな とびだすな

「とまってかくにん こうさてん」

子どもたちが下校する際に、必ず唱える合言葉です。

かつて、本校で重大な交通事故が起きました。車にはねられた児童は全身を強く打ち付け、予断の許されない状況が続いたそうです。

その後、児童は幸いにも順調に回復したそうですが、二度と交通事故が起きないようにと、その時の教訓をもとに交通安全の標語が作られました。

それが富加小「命を守る合言葉」です。

「今日は早帰りです。自転車で遊びに行く人もいますが、必ずヘルメットをかぶりましょう！」
一斉下校の際に生活委員会の子が全校へ呼びかけます。そして、全校児童が一斉にこう唱えます。

「かぶつてのります ヘルメット」

5 月、琵琶湖畔の道路を散歩中だった保育園児らの列に車が突っ込み、園児 2 人が亡くなるという事故が起きました。新聞の見出しには「安全運転を願うしか・・・。」とありました。もちろん、我々運転者側が心がけることはたくさんあります。運転中、子どもの姿を見かけたらスピードを緩めることもその一つです。それは、子どもは予期せぬ行動をとるからです。

先月、警察庁から児童の交通事故の特徴が発表されました。その発表によると、小学校 1 年生の歩行中事故による死者・重傷者数は 6 年生の約 3.6 倍となっているそうです。しかも、1 年生の交通事故のピークが 5 月中・下旬とありました。つまり、学校に慣れたところが一番危険だということです。

そこでお願いします。家庭でも家を出る時、富加小「命を守る合言葉」を唱えてもらえないでしょうか。わが子に玄関先でこう言っていたければ結構です。

「命を守る合言葉。今日の合言葉は【し】。」

すると、子どもはこう唱えるはずです。

「しんごうあっても 右・左・右」

朝、登校の際には、地域の見守りボランティアの方が車を止め、安全に道路を横断させてくださいます。しかし、いつも地域の方が見守ってくださるわけではありません。そんな時は、自分で左右の安全を確認して横断するしかないのです。1 年生と言えども、自分の命は自分で守るしかないのです。

【今年から始まった月 1 通学班会】



6月の主な予定

3	月	アルミ回収
4	火	警察署見学（4年）クラブ ★家庭教育学級入級式（1年生保護者）
5	水	歯磨き大会（5年）心電図検（1年4年）
7	金	読み聞かせ
10	月	交通立番 教育相談① 学費等引落日
11	火	フッ素 クラブ 絆の日 教育相談②
12	水	教育相談③
13	木	委員会 教育相談④ ★県PTA定期大会（午後）
14	金	全校音楽
15	土	資源回収（雨天順延）
16	日	資源回収（予備日）
17	月	市郡研究会 特別日課 12:40 下校
18	火	フッ素 クラブ
20	木	児童集会 ★PTA実行委員会
21	金	全校読書
24	月	★P広報委員会 ★P家庭教運営委員会
25	火	交通立番 フッ素 クラブ
26	水	5年宿泊研修（1日目）
27	木	5年宿泊研修（2日目）
28	金	全校読書 委員会 民生児童委訪問

7月の主な予定

1	月	アルミ回収
2	火	クラブ
3	水	授業参観 情報モラル教室
4	木	通学班リーダー会 4年生校外学習（浄水場） 委員会
5	金	読み聞かせ 研究相談日① たんぼぼ連れ去り防止（1, 2年）
8	月	通学班会
9	火	クラブ 研究相談日② ★PTA 家庭教育学級運営委員会
10	水	交通立番 図書返却完了
11	木	絆の日 児童集会 ★PTA 事業委員会
12	金	全校読書（1学期振り返り） レインボー掃除（ワックスかけ）
15	月	海の日
17	水	★PTA 広報委員会
19	金	終業式
		★ 個人懇談（7/22,23,24,26,29）



‘1年生を迎える会’の1コマ
元気よく全員で
呼びかけをしました！

全校音楽始まりました！ 12月の全校合唱 お楽しみに！



5月17日（金）の5時間目に全校音楽を行いました。
富加小学校の‘じまん活動’の1つ「明るい歌声」を育む活動です。

今年度から、児童会の組織に歌声委員会が加わりました。児童の主体的な活動で、自分たちの自慢の歌声をつくりあげようというねらいです。写真にあるように、歌声委員会のメンバーが学年の歌声交流会の計画を全校に説明しました。そして、今月の歌「世界中のこどもたちが」を全校で歌いました。「今日は、口を卵のような形にして歌いましょう。」という歌声委員の子の声かけに応えるように、多くの子が、大きな口を開け、元気よく、ピアノの伴奏によって楽しい歌声を聞かせてくれました。

職員室の先生方から、「今日の音楽集会の歌声、素敵だったよね。」「12月の全校合唱が楽しみだね。」という声が聞こえてきました。

今も、元気な明るい歌声が聞こえてきます。伝統である‘歌声’。このレベルアップが本当に楽しみです。歌声づくりは、集団づくり。全校一丸となって取り組んでいきます。